

AVANT

2019年 6月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社アバント

(証券コード3836 東証一部)

2019年 5月7日

I. 2019年6月期 第3四半期の決算概要

II. 業績予想 および 配当予想

III. 中期経営計画に対する進捗

* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えにならないようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われないようお願いいたします。

I. 2019年6月期 第3四半期の決算概要

～売上高の過去最高値を実現～

- すべての事業で順調に増収を実現。特に、ビジネス・インテリジェンス事業において大幅に伸長
- プロジェクト品質や生産性の向上に努めたことなどにより、3事業ともに売上に対する費用の比率を低減し増益

(単位:百万円)

	2018年6月期	2019年6月期	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率
売上高	8,784	10,565	+ 1,781	+ 20.3%
売上原価	5,101	5,758	+ 656	+ 12.9%
販管費	2,545	3,198	+ 653	+ 25.7%
営業利益	1,136	1,607	+ 471	+ 41.5%
営業利益率	12.9%	15.2%	-	+ 2.3 point
経常利益	1,136	1,607	+ 471	+ 41.5%
四半期純利益	743	1,030	+ 287	+ 38.7%

事業セグメント別

AVANT

(単位:百万円)

		2018年6月期 第3四半期	2019年6月期 第3四半期	前年同期比	
				増減額	増減率
連結会計関連	売上高	5,193	6,016	+ 823	+ 15.9%
	営業利益	631	953	+ 322	+ 51.1%
	営業利益率	12.2%	15.9%	-	+ 3.7 point
ビジネス・イン テリジェンス	売上高	2,913	3,784	+ 870	+ 29.9%
	営業利益	225	546	+ 321	+ 142.2%
	営業利益率	7.8%	14.5%	-	+ 6.7 point
アウトソーシング	売上高	964	1,199	+ 235	+ 24.5%
	営業利益	177	281	+ 104	+ 58.9%
	営業利益率	18.4%	23.4%	-	+ 5.1 point

～大型案件が継続的に売上貢献～

- 前連結会計年度に受注した大型案件が継続的に貢献し、売上高は大幅に増加
- 品質改善に努めた効果が現れ、不採算案件の発生を極めて僅少に限定できたことなどにより増益
- 累積導入実績1,000社を突破（連結会計ソフトウェア導入実績国内No.1を維持）

(単位:百万円)

連結会計関連	2018年6月期 第3四半期	2019年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	5,193	6,016	+ 823	+ 15.9%
営業利益	631	953	+ 322	+ 51.1%
営業利益率	12.2%	15.9%	-	+3.7point
受注残高	1,576	1,611	+ 34	+ 2.2%

～大型案件を受注～

- 複数の大型案件を受注できたことなどにより、売上高は増加
- 人員増加に伴う人件費、採用費及び新オフィスの開設などの費用は増加
- 収益性の高い元請け案件の比率を高めることにより収益性は大きく改善
- 契約形態の変換によって案件の請負に伴うリスクの低減と不採算案件の発生を抑え、高収益を実現

(単位:百万円)

ビジネス・インテリジェンス	2018年6月期 第3四半期	2019年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,913	3,784	+ 870	+ 29.9%
営業利益	225	546	+ 321	+ 142.2%
営業利益率	7.8%	14.5%	-	+6.7point
受注残高	895	1,044	+ 148	+ 16.6%

～成長の著しさを継続～

- 働き方改革などにより、需要が旺盛で、成長著しく、大幅な増収・増益
- 売上高のセグメント間取引消去の増加は、2017年10月よりアウトソーシング事業を分社化した際に、システムアウトソーシングについての取引形態を変更したこと、及び当社から新たに連結納税業務等のアウトソーシングを発注したこと起因

(単位:百万円)

アウトソーシング	2018年6月期 第3四半期	2019年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	964	1,199	+ 235	+ 24.5%
営業利益	177	281	+ 104	+ 58.9%
営業利益率	18.4%	23.4%	-	+5.1point
受注残高	474	597	+ 123	+ 26.0%

四半期推移

AVANT

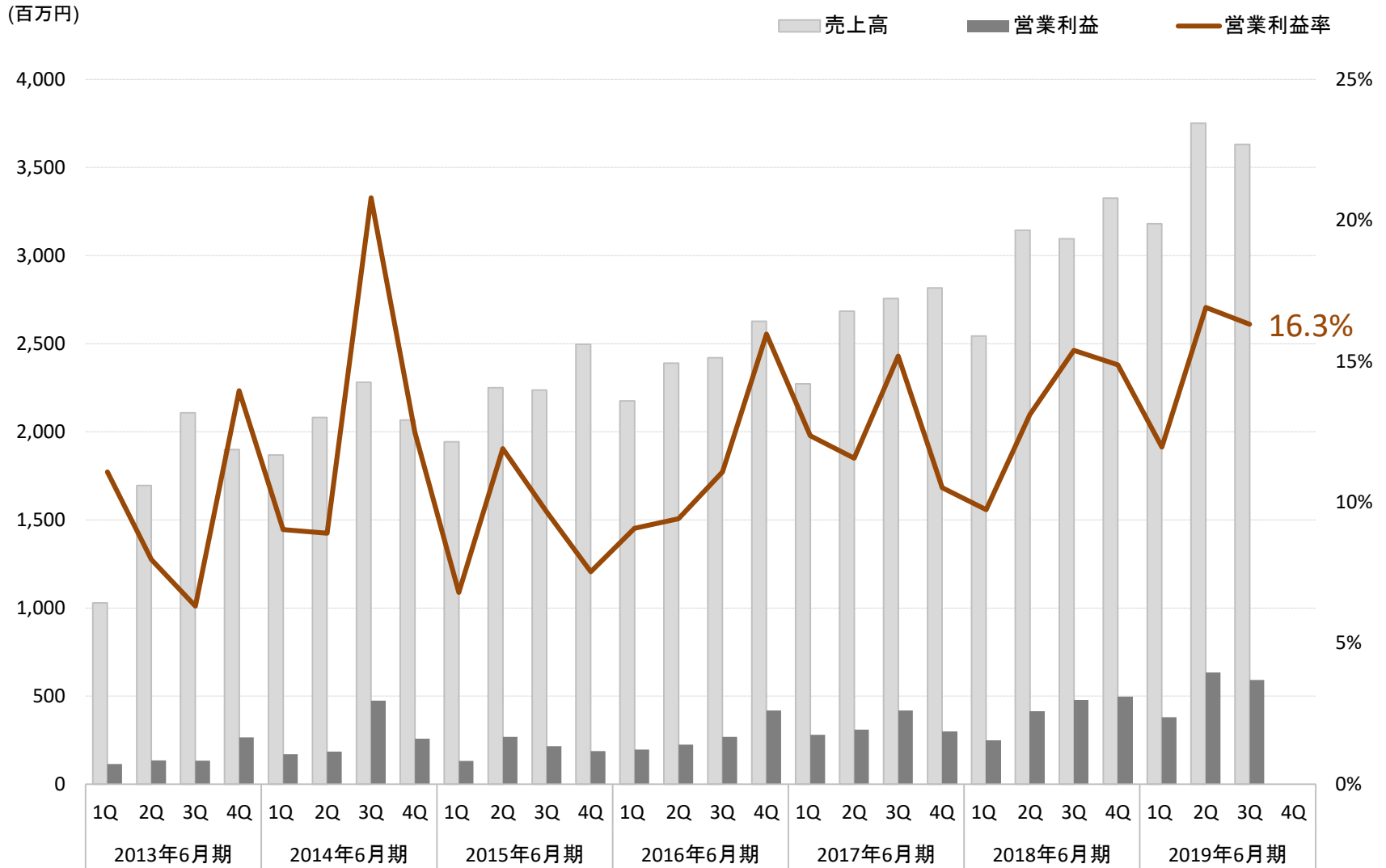
■ グループ全体の四半期売上高は、2四半期連続35億円を超える売上を実現

(単位: 百万円)

	2014年6月期				2015年6月期				2016年6月期				2017年6月期				2018年6月期				2019年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,869	2,082	2,281	2,067	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	2,627	2,272	2,685	2,756	2,817	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	
売上原価	1,060	1,161	1,221	1,136	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	1,423	1,288	1,444	1,490	1,610	1,514	1,866	1,720	1,845	1,772	1,929	2,057	
売上総利益	808	920	1,059	931	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	1,204	984	1,241	1,265	1,206	1,029	1,277	1,374	1,481	1,408	1,823	1,574	
販売費・一般管理費	639	734	585	672	628	776	732	852	744	822	698	784	703	930	847	910	781	865	898	986	1,027	1,188	982	
営業利益	168	185	474	258	132	268	216	188	197	224	268	419	280	310	418	296	247	412	476	494	380	634	592	
営業利益率(%)	9.0	8.9	20.8	12.5	6.8	11.9	9.7	7.5	9.1	9.4	11.1	16.0	12.4	11.6	15.2	10.5	9.7	13.1	15.4	14.9	12.0	16.9	16.3	
経常利益	166	183	472	256	130	265	213	185	196	222	268	425	280	315	416	296	248	415	472	495	380	633	593	
四半期純利益	100	84	224	214	84	168	123	25	130	118	118	293	183	-0	250	230	162	269	311	318	237	403	389	
償却前利益 EBITDA	217	235	527	314	196	324	276	246	251	283	328	483	341	370	481	359	300	436	504	524	417	673	634	
償却前利益率(%)	11.6	11.3	23.1	15.2	10.1	14.4	12.3	9.9	11.5	11.9	13.6	18.4	15.0	12.7	17.5	12.7	11.8	13.9	16.3	15.8	13.1	17.9	17.5	

四半期推移 売上高・営業利益

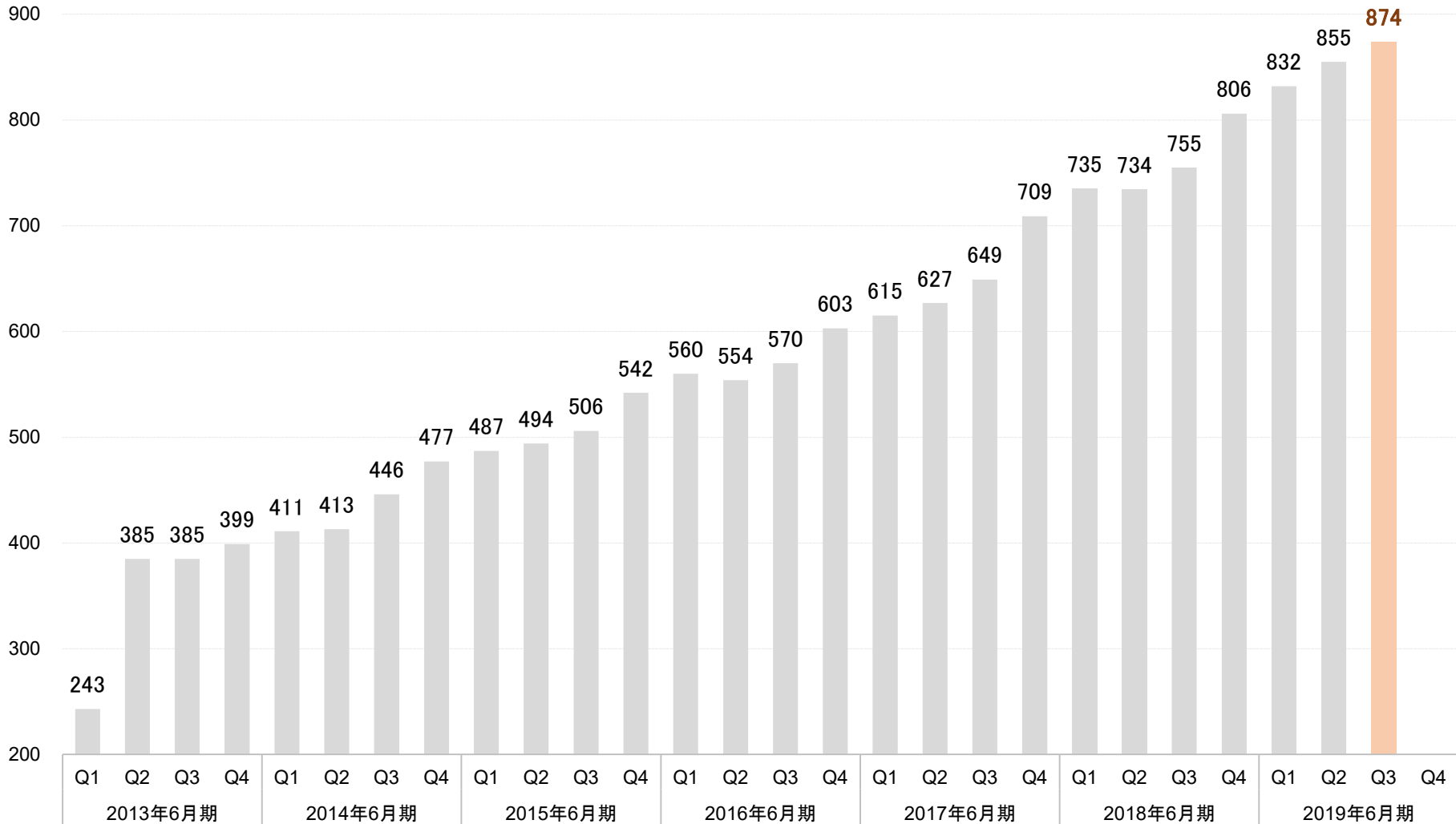
AVANT



連結グループ従業員数の推移

AVANT

(単位:人)



財務・キャッシュフローの状況

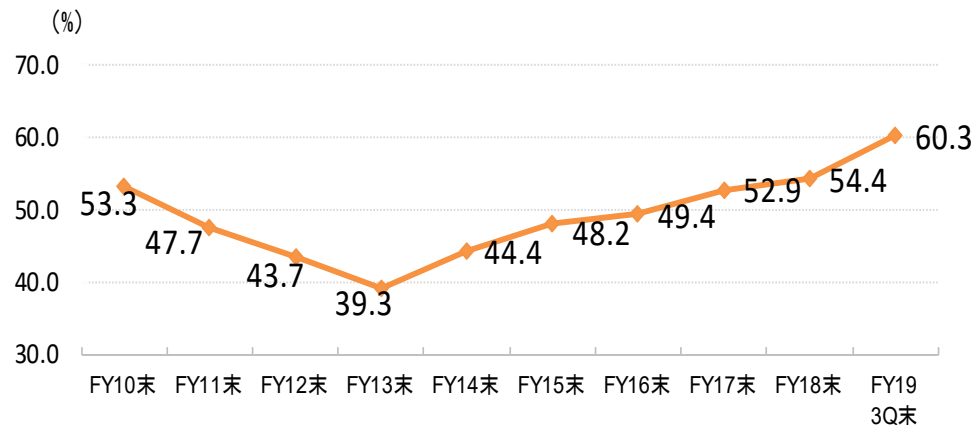
財務状況

資産
93億円

負債
37億円

純資産
56億円

自己資本比率の推移



キャッシュフロー

(単位:百万円)

2018年
6月期
第3四半期

2019年
6月期
第3四半期

営業CF

114

264

投資CF

△327

△223

財務CF

△183

△230

フリーCF

△213

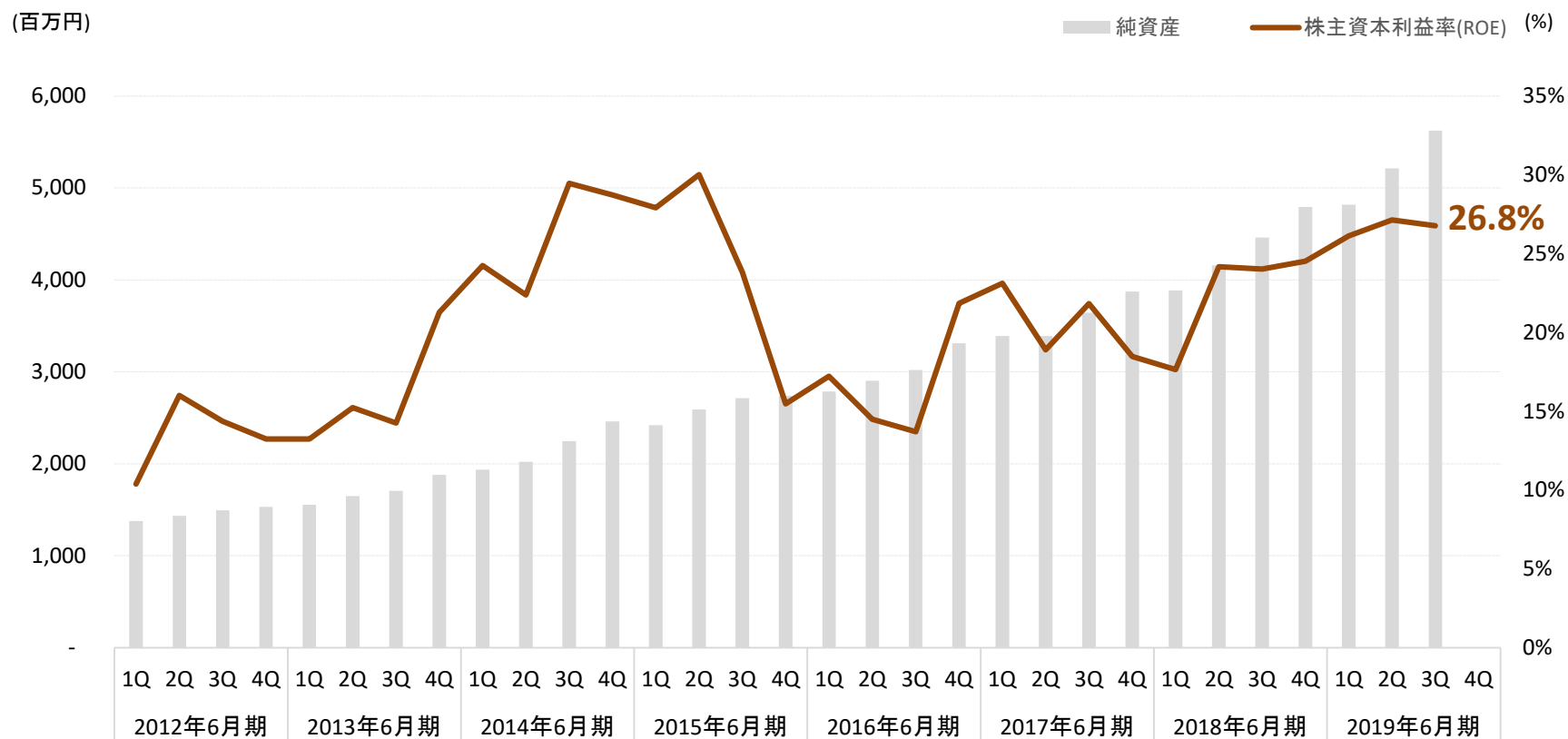
40

主な増減の要因

・ 税金等調整前四半期純利益	1,639百万円
・ 売上債権の増加	△566百万円
・ 前受収益の減少	△350百万円
・ 仕入債務の増加	127百万円
・ 減価償却費	117百万円
・ 法人税等の支払額	△792百万円
・ 投資有価証券の取得	△90百万円
・ 保証金の差入	△72百万円
・ 配当金の支払額	△225百万円
・ ファイナンス・リース債務の返済	△2百万円

～中長期的に、平均20%以上の維持が目標～

- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

Ⅱ.業績予想 および 配当予想

2019年6月期 通期業績予想

AVANT

～以下の諸事項を勘案し、通期の予想を修正～

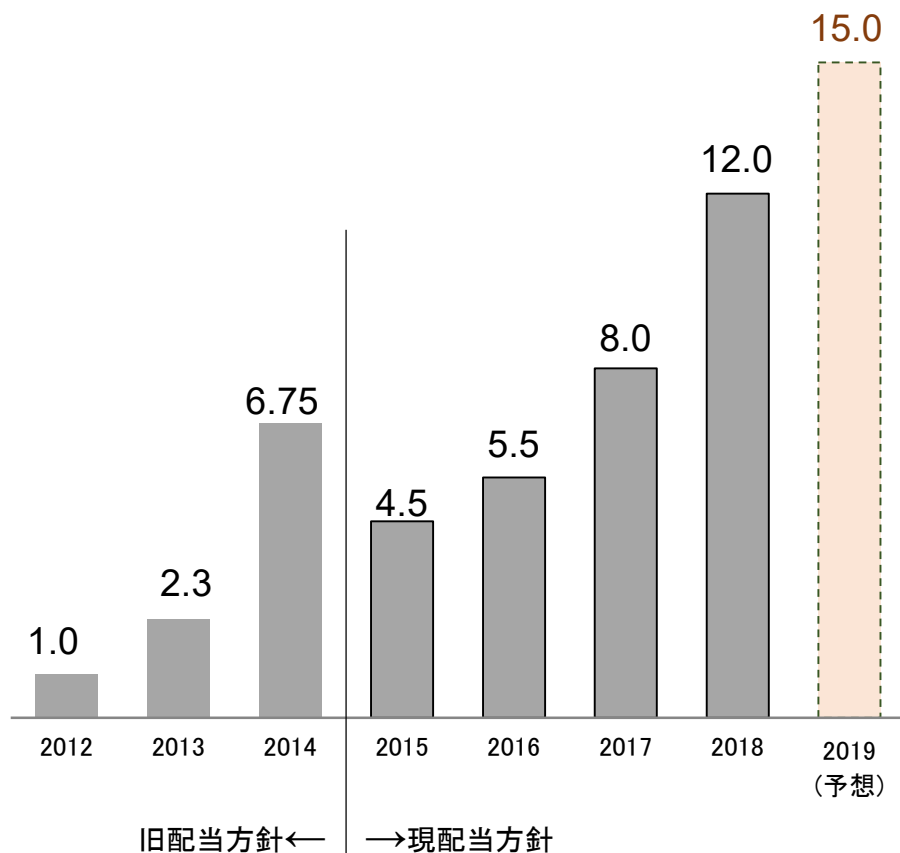
- 連結会計関連事業における大型案件の収益性が見込んでいたよりも良好に推移
- ビジネス・インテリジェンス事業の収益性が予想よりも向上
- 第4四半期に、翌会計年度以降に備えた戦略的人財採用の強化、従業員の増加対応や労働環境改善のためのオフィスの増改築、業績に応じた役員・従業員への賞与の支給等、多様な費用の増大を予定
- 連結会計関連事業における大型案件については、引き続き将来の製品力強化に直結する案件として、一時的な収益性の低下があったとしても完遂することを重視

(単位:百万円)

	2018年6月期 通期 (実績)	2019年6月期 通期 (予想)		2019年6月期 通期利益率(予想) 修正後	増減額 (FY18 vs FY19)	増減率 (FY18 vs FY19)
		修正後	修正前			
売上高	12,110	14,000	13,578	—	+ 1,889	15.6%
営業利益	1,631	1,900	1,654	13.6%	+ 268	16.5%
経常利益	1,632	1,900	1,654	13.6%	+ 267	16.4%
当期純利益	1,062	1,212	1,078	8.7%	+ 149	14.1%

～配当金額を安定的に維持、ないし向上していくことを指向～

■ 1株当たり15円の配当予想に変更なし



＜AVANT株主還元の考え方＞

- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向
- 純資産配当率はその値を徐々に引き上げ、東証全上場企業の平均値を常時上回ることを目指す

(株式分割調整後)

Ⅲ.中期経営計画に対する進捗

～ 2023年へ向けた経営目標の進捗 ～

- ストック売上比率70%を達成できるようなビジネスモデル転換を志向

	2018年 6月期	2019年6月期 第3四半期	2023年 目標
		実績 期末予想	
売上高	121億円	140億円	180-220億円
ストック売上比率	33%	31%	70%
営業利益	16.3億円	19.0億円	31-38億円
売上成長率+ 営業利益率	28.5pt	29.2pt	40pt以上
ROE	24.5%	26.8%	20%以上
配当	12円	15円	30円以上

企業価値の
最大化

=

事業成果

売上成長 + 高収益性

営業利益31~38億円

×

市場評価

ビジネスモデルの転換

ストック売上比率 70%

||

AVANT Groupの中期行動計画

既存事業の
価値最大化

+

M&A
資本業務提携

- 顧客数の拡大や商材の拡大による事業の成長
- 自動化推進や品質向上による収益性向上
- 派生新事業の創出

- アウトソーシング事業の展開加速
- 連結会計事業のクラウド化の推進
- BI事業のビジネスモデルの転換

- 利益向上に資する企業の買収や資本業務提携

- ストック売上比率の向上に資する企業の買収や資本業務提携

AVANT

